



特定非営利活動法人

# 日本防災士会高知

特定非営利活動法人

日本防災士会高知

〒780-0951高知市塚ノ原8

Tel/Fax088-844-5635

http://bousaishikochi.watson.jp/

## 本部常務理事と意見交換



日本防災士会の橋本茂常務理事と意見交換会を高知市内で十月十七日に開催しました。事前に会員に参加を呼び掛けたところ、九名の参加がありました。橋本常務理事は、全国各地で災害図上訓練、避難所開設・運営訓練等の指導を行つておられます。

最初に日本防災士会高知から、組織概要、受託事業の活動実績、熊本地震災害支援活動、スキルアップ研修の内容、会報等について説明を行いました。続いて、橋本常務理事から日本防災士会の活動理念や達成するための取り組み等についての説明、また、HUGやDIGの研修等について内容等の変化や全国的な動向、さらにはこれらについて防災士のスキルアップのための研修予定等について説明がありました。

この後、活発な意見交換や本部に対する要望等が行われました。橋本常務理事からは貴重なご意見やアドバイスをいただきました。

イオンモール高知で開催された「高知 安全・安心フェア」で活動しました。九月三日は六名の会員が屋外のテントブース内で紙芝居等の防災講座及び新聞紙シリップなど



## 親子で防災

日本防災士会高知から、全国各地で災害図上訓練、避難所開設・運営訓練等の指導を行つておられます。

最初に日本防災士会高知から、組織概要、受託事業の活動実績、熊本地震災害支援活動、スキルアップ研修の内容、会報等について説明を行いました。続いて、橋本常務理事から日本防災士会の活動理念や達成するための取り組み等についての説明、また、HUGやDIGの研修等について内容等の変化や全国的な動向、さらにはこれらについて防災士のスキルアップのための研修予定等について説明がありました。

この後、活発な意見交換や本部に対する要望等が行われました。橋本常務理事からは貴重なご意見やアドバイスをいただきました。

## 担架搬送ゲーム

「ビール缶による手作りコロ」などを展示しました。



## 避難所運営研修

八月十一日に松山市で日本防災士会主催の「避難所運営ガイドライン研修会」が開催されました。県外での開催、また自費での参加でしたが当会からは三名が参加しました。講師は、内閣府・避難所運営のガイドラインについて、ワーキンググループ委員として携わられた日本防災士会の橋本茂常務理事で、災害や危機管理を想定したDIG等の訓練及び避難所の開設に関するHUG等の訓練、そして総合訓練の実施の重要性等が述べられました。

ドコモの災害対策  
アッピ研修は、NTTドコモ



高知ぢばさんセンターで十  
月十五日に開催されました  
「こうち防災フェスタ201  
6」で五名の防災士が活動し  
ました。テントブースで防災  
グッズづくりの指導等、また  
屋外広場で救急手当法及び搬  
送法のゲームとデモンストレー  
ションを行いました。屋外広  
場でのゲーム及びデモンスト  
レーションは防災士が指導役  
で来場者が一般参加型で行いま  
した。搬送者役あるいは負傷  
者役となる一般役となる  
一般役で行いました。

八月十一日に松山市で日本防災士会主催の「避難所運営ガイドライン研修会」が開催されました。県外での開催、また自費での参加でしたが当会からは三名が参加しました。講師は、内閣府・避難所運営のガイドラインについて、ワーキンググループ委員として携わられた日本防災士会の橋本茂常務理事で、災害や危機管理を想定したDIG等の訓練及び避難所の開設に関するHUG等の訓練、そして総合訓練の実施の重要性等が述べられました。

八月十一日に松山市で日本防災士会主催の「避難所運営ガイドライン研修会」が開催されました。県外での開催、また自費での参加でしたが当会からは三名が参加しました。講師は、内閣府・避難所運営のガイドラインについて、ワーキンググループ委員として携わられた日本防災士会の橋本茂常務理事で、災害や危機管理を想定したDIG等の訓練及び避難所の開設に関するHUG等の訓練、そして総合訓練の実施の重要性等が述べられました。

## 避難所運営研修

八月十一日に松山市で日本防災士会主催の「避難所運営ガイドライン研修会」が開催されました。県外での開催、また自費での参加でしたが当会からは三名が参加しました。講師は、内閣府・避難所運営のガイドラインについて、ワーキンググループ委員として携わられた日本防災士会の橋本茂常務理事で、災害や危機管理を想定したDIG等の訓練及び避難所の開設に関するHUG等の訓練、そして総合訓練の実施の重要性等が述べられました。

八月三十一日の夜間研修は、偶数月は夜間に実施しています。本年度のスキルアップ研修は、毎月開催に取り組んでおり、星電話通信の実体験もできました。また、熊本地震発災後の対応等についても説明をいただきました。



## 夜間もやつてます

目等についても解説が行われました。



また、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、熊本地震等で開設された避難所での具体的な事例をもとに、想定される課題等について解説されました。

また、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、熊本地震等で開設された避難所での具体的な事例をもとに、想定される課題等について解説されました。

また、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、熊本地震等で開設された避難所での具体的な事例をもとに、想定される課題等について解説されました。

また、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、熊本地震等で開設された避難所での具体的な事例をもとに、想定される課題等について解説されました。



地質学習



ボリ袋炊飯

☆多くの会員のスキルアップ研修への参加をお待ちしております。

十一月十一日、職員数が百名を超える高知市内の社会福祉施設に対して支援講座第一回を実施しました。施設からアッピ研修を行いました。同施設に対しても今後三回の支援講座を実施予定です。

## 室戸岬で地層の研修と炊飯

十一月二十三日に室戸岬周辺で会員の野外スキルアップ研修を行いました。津波避難シェルターの見学、室戸世界ジオパークセンターで震源域と地質の学習、室戸岬で露出した地層と植物の生態系の現地研修を行いました。昼食は避難生活時の食事の研修として、耐熱性ポリエチレン袋での炊飯及び湯煎による副食の調理などを行いました。天候に恵まれ、成果の多い、また楽しい野外研修となりました。

十一月二十三日に室戸岬周辺で会員の野外スキルアップ研修を行いました。津波避難シェルターの見学、室戸世界ジオパークセンターで震源域と地質の学習、室戸岬で露出した地層と植物の生態系の現地研修を行いました。昼食は避難生活時の食事の研修として、耐熱性ポリエチレン袋での炊飯及び湯煎による副食の調理などを行いました。天候に恵まれ、成果の多い、また楽しい野外研修となりました。